



静岡市 いきもの 散策マップ

つたの細道コース

しょくぶつ



トネアザミ



低地から山地まで生えているアザミの仲間。9～11月に赤紫色の花を咲かせます。

イタドリ



陽当たりの良いところに生える植物で8～10月に白い花を咲かせます。若い茎は柔らかく、山菜として食べられます。

ニガナ



キクの仲間。道ばたや畑、人家の庭先、河原などに生えています。5～7月に黄色の花を咲かせます。

ホウチャクソウ



ユリの仲間。林の中に多くみられます。4～5月に緑色をおびた白色の花をつけます。

タチツボスミレ



よく見られるスミレの仲間。葉は丸みのあるハート型で、花はうすい青紫色です。

ヒガンバナ



秋のお彼岸の頃に赤い花を咲かせます。花が枯れた後に出る細長い葉は冬の間だけ見られます。

イヌタデ



道ばたや原っぱに生えています。8～10月に桃色の花をたくさん咲かせます。アカマンマとも呼ばれます。

ハンショウヅル



キンポウゲの仲間。5～6月につりがね型の紫色の花をつけます。おもに林のまわりで見られます。

シャガ



アヤメの仲間。山地の林のまわりや道ばたに生えています。4～5月に白色に少し紫がかかった花を咲かせます。

ハナイカダ



ミズキの仲間。葉の真中に花が咲き、実がなります。名前は、花が咲く葉をイカダ(筏)にたとえつけられました。

カラスウリ



ウリの仲間。つる植物で、10～11月にオレンジや朱色の実をつけます。7～9月の夜間に、白い花を咲かせます。

ヤマボウシ



ミズキの仲間。樹高が10mくらいになる落葉樹で、6～7月に大型の白い花を咲かせます。山地にふつうに見られ、街路樹にも用いられます。

テイカカズラ



つる植物で、はりつきながら、大きな木の先まで達します。5～6月に白色の花を咲かせます。

ヤマツツジ



ツツジの仲間。4～5月に淡赤色の花を咲かせます。主に山地の林の中や林縁に生えています。

タマアジサイ



小さな木で、山地の谷すじや湿ったところに見られます。初夏～夏に花を咲かせます。

アリドオシ



小さな木で4～5月に白色の花をつけます。アリの突き刺すような細長いとげが多く、小さなアリしか通れないといわれます。

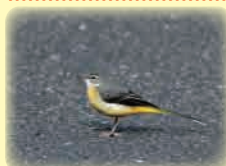
とり

シジュウカラ



留鳥
全長 15cmくらいで、背と頭のほかに胸のまん中も黒くなります。山地から里や人家まわりに1年中見られます。

キセキレイ



留鳥
全長 20cmくらい。小鳥で、腹部に黄色がまじります。主に山地の川沿いで1年中見られます。

キビタキ



夏鳥
スズメより少し小さな鳥で、山地や里山の林にすんでいます。オスは喉が橙色で、胸からお腹までが黄色をしています。

アオゲラ



留鳥
留鳥として、主に低山に生息する緑色のキツツキの仲間です。鋭いくちばしで、木の幹をつつき、中の虫を探します。

ヤマガラ



留鳥
全長 13～15cmくらいで、背と腹がレンガ色をしています。「ツツピー、ツツピー」と鳴きます。

ハクセキレイ



留鳥
セキレイの仲間。春に日本へやってくる渡り鳥で、体の色が灰色で、顔は白い。水辺だけでなく、街中でも見かけます。

サンコウチョウ



夏鳥
静岡県の鳥です。春に日本へやってくる渡り鳥で、暗い林にすみます。「ツツピー」(月・日・星)、ホイホイと鳴きます。

コゲラ



留鳥
全長 15cmくらい。小型のキツツキで、「ギィーギィー」と鳴きます。木の皮の下の虫をついて食べます。

エナガ



留鳥
スズメより小さい鳥で、林や森などに住み、チーチー、チリリ、ジュリリと鳴きます。冬は群れて移動します。

セグロセキレイ



留鳥
全長 21cmくらい。小鳥で、頭から背中にかけて黒色です。主に水辺で1年中見られます。

ジョウビタキ



冬鳥
全長 14cmほどの小鳥で、翼はオスが黒褐色、メスが茶色、ともに白い斑紋があります。本州では冬に見られます。

ソウシチョウ



特定外来生物
スズメ大の外来生物で、姿も声もいのです。日本の鳥が追いやられる恐れがあり、問題となっています。

メジロ



留鳥
全長 12cmくらいで、からだの上面はやや暗めの黄緑色で、眼のまわりは白色、胸は黄色になります。

ウグイス



留鳥
よく知られた鳴き声は「ホーホケキョ」ですが冬には「チャッチャッ」と鳴きます。ヤブの中に入れて姿を見るのは難しいです。

シロハラ



冬鳥
スズメより大きな鳥です。冬に公園などで落ち葉をかきわけて、昆虫やミミズなどを探して食べます。

ガビチョウ



特定外来生物
ムクドリ大の外来生物で、主に雑木林にすんでいます。きれいな声ですが耳障りなくらい大きな声で鳴きます。

むし

モンキアゲハ



大型のアゲハチョウの仲間。後ろはねの大きな黄白色斑が目立ちます。樹林帯にすみ、幼虫はカラスザンショウを食べます。

カラスアゲハ



4～9月まで3回ほど発生します。花の蜜を好みますが、夏は谷間の湿った道路で給水することもあります。

アサヒナカワトンボ



体長 4cmくらいの小型のキツツキで、「ギィーギィー」と鳴きます。オスは、はねが橙色のもの透明なものがいます。

ミヤマカワトンボ



日本のカワトンボの仲間では最大で、体長は7～8cmほどになります。赤褐色のはねを持ち、腹部は青味がかった金属光沢のある体色です。山地の川にすんでいます。

クマゼミ



透明のはねで、背中側はつやのある黒色の大型のセミです。温暖な地域や平地～低山地や、公園、街路樹に見られます。

アブラゼミ



褐色の不透明なはねの大型のセミです。里から山地まで広く見られます。

ニワハムシ



体長 2cmくらいのハムシの仲間です。オレンジ色の地に白い斑紋があります。成虫は4～10月に見られます。

イタドリハムシ



体長 8～9mmほどの大型のハムシで、黒い体にオレンジ色の模様が目立ちます。

アクセス情報



【バスでのアクセス】

1. 静鉄バス静岡駅前バスターミナル 7番乗場より「中部国道線 丸子営業所経由 岡部営業所・藤枝駅行き」に乗車。
2. 「宇津の谷入口」にて下車。
3. 東へ進み徒歩5分でのつたの細道コース入口。

緊急連絡先

- ・ 静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- ・ 消防 119番
- ・ 警察 110番

注意事項

- ・ ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- ・ 里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・ コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・ 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。
- ・ コース周辺の私有地には駐車しないでください。

制作: NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
 発行者: 静岡市環境創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL: 054-221-1319 FAX: 054-221-1492
 制作年: 令和4年2月

メモ



しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!! (ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)